

令和元年（2019年）10/25

第92号
火事と救急は
局番なし119番

消防だより

発行

吹田市防火連合会

吹田市江坂町1丁目21-6

吹田市消防本部内

電話(06)6193-0119(代表)

2019年度全国統一防火標語
「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」



救助技術近畿地区指導会の様子(4ページに関連記事)



火災のない
明るい吹田市
を築きましょう

協 会 だ よ り

吹田市防火連合会

9月19日（木）50周年実行委員会会議
（吹田市消防本部7階団長室）

お知らせ
11月20日（水）16:00～17:00
防火・防災講演会
（新大阪江坂東急REIホテル）

11月20日（水）18:00～20:00
交流会
（新大阪江坂東急REIホテル）

吹田市工場危険物防火協会

8月26日（月）第2回役員会
（南消防署4階講堂）

吹田市建設業防火協会

8月31日（木）第2回役員会
（吹田市消防本部7階団長室）

吹田市公衆集合場防火協会

8月21日（水）第2回役員会
（吹田市消防本部7階団長室）

吹田市家庭防火クラブ連絡協議会

10月17日（木）研修会
（阪神・淡路大震災記念
人と防災未来センター）

住宅用火災警報器 交換のすすめ

10年たったら、
とりカエル。

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで、
火災を検知しなくなったり、故障しやすくなります。
10年を目安に交換しましょう。



**住宅用火災警報器は
大切な家族の暮らしと命を
守ります。**



大阪府危険物安全大会

令和元年6月7日(金)、大阪市中央区のKKR HOTEL OSAKAで行われた大阪府危険物安全大会で優良危険物関係事業所として西日本旅客鉄道株式会社が表彰され、中井氏が大阪府知事感謝状の贈呈を受けました。さらに、優良危険物事業所として山文油化株式会社吹田工場が大阪府危険物安全協会地域安全活動表彰され、原氏が表彰状の贈呈を受けました。



右から中井様、原様、笹本会長、村上消防長

令和元年度吹田市 地域防災総合訓練

9月1日(日)、千里北公園で吹田市の地域防災総合訓練が行われました。消防は写真のような実動訓練に参加し救助訓練等を披露しました。展示ブースでは「煙体験ハウス」、「救命講習」、及び「消防車の展示と子供用外套の着装」を行いました。



倒壊建物からの救出訓練の様子

第63回大阪府消防操法訓練大会

9月1日(日)、大東市の大阪府立消防学校において、大阪府・(公財)大阪府消防協会主催の第63回大阪府消防操法大会が開催されました。

大阪府下7地区からポンプ車操法の部で7消防団、小型ポンプ操法の部で7消防団が出場し、ポンプ車操法の部の三島地区代表として吹田市消防団第一小隊が出場し、第一線延長が52.3秒、第二線延長が65.3秒で第3位に入賞しました。



当日の操法の様子



表彰式の様子

第48回消防救助技術近畿地区指導会



ロープブリッジ救出訓練

7月20日(土)に兵庫県三木市の兵庫県広域防災センターで、第48回消防救助技術近畿地区指導会がおこなわれました。当消防本部からは、ロープブリッジ救出訓練と障害突破訓練に各2チームが参加し、健闘の結果ロープブリッジ救出訓練Bチームが厳しい練習の成果を発揮し見事2位に入賞しました。



障害突破訓練

第50回 吹田まつり



令和元年8月3日(土)、4日(日)、恒例の「第50回吹田まつり」が開催されました。昨年に続き、「スプラッシュパーティー」が、南消防署の協力による水幕ホースを利用して盛大に始まり、参加した子供たちも水遊びを楽しんでいました。

後藤市長らのテープカットでパレードが始まりました。吹田市消防音楽隊も照り付ける真夏の日差しの中行進しながらの演奏を一生懸命聞かせてくれました。吹田市消防音楽隊の後に続きパレードは「すいたん」が消防のバッテリーカーに乗り後藤市長、藤木市会議議長とともに颯爽と走り、吹田市消防音楽隊も歩きながらの演奏を披露しました。

事業所訪問 アイワホーム株式会社

当社は、購入して頂いた方との一生のお付き合いを第一に考え、建築した住宅に何があってもすぐに対応できる範囲—吹田市南部に商圈を限定し、創業以来活動しております。

吹田市に育てて頂いた私たちは、地域への貢献を第一に考え、様々な取り組みを行っております。その中のひとつに「旧市街地の道路の整備」があります。

吹田市の南部は、旧市街地で郊外と比べると、買い物も便利で安く、学校も多く、交通の便も良い、静かで、とても生活のしやすいところです。

郊外に比べ、余分な出費を抑えられる、子育て世代のお財布にとっても優しいエリアです。

通りにくかった道がこんなにキレイになりました。



曲がりくねったコーナーもこんなにスッキリ！



ところがこの素晴らしいエリアにも課題があります。

産業の発展に伴い、より都市化が進み、人口が急激に増加した時代、建物を無秩序に建築してきたため計画性のない街となっている地域も数多く存在します。

本来、道路であるべき場所に植木鉢や置き石を平然と並べ、通行を妨害し、消防車も通れないなど問題を抱えているのが現状です。このエゴを無くすことと、道路の中心後退が大きな課題です。

私達は、今後も、吹田市南部の入り組んだ土地を素晴らしい土地へ変身させ続け、街並みを綺麗に整備し、価値ある便利な吹田市南部を、より価値のある地域に整備し続け、皆が安心して住みやすく、この地域全体の資産価値も向上させ続けることを使命とし、このエリアで活動を続けて参ります。

アイワホームは吹田市南部！吹田市南部はアイワホーム！



〒564-0025 吹田市南高浜町17-8
TEL:06-4860-2510/0120-359-395 URL :
<https://aiwahome.com/>

第6回警防技術錬成会



訓練開始前の廣田次長の訓示の様子

令和元年9月10日(火)、11日(水)の2日間にわたり吹田市中消防庁舎(吹田市五月が丘南5番2号)において、吹田市消防本部警防技術錬成会を開催しました。最優秀賞は南消防署警防第1係(分隊長:葛上司令補、機関員:松井消防士、1番員:釜崎消防士、2番員:土井消防士)で11月に行われる「大阪府下警防技術指導会」へ吹田代表として出場します。



最優秀賞の南消防署(第1係)の訓練の様子



地上から標的を落としている様子

若き消防士たち



左から、大倉消防士、下山消防士、立花消防士、伊瀬消防士

平成31年10月吹田消防に4人の新しい消防士が誕生しました。6か月に及ぶ消防学校生活では4人一緒に相談もできましたがこれからは一人ひとりとなり、期待と不安を胸にそれぞれ配属となった消防署への勤務となります。

総代の伊瀬消防士(写真右端)は大阪市在住で父母妹の4人家族だそうです。「大学までサッカーをやっていました。吹田の地理があまり分からないので勉強します。彼女募集中です。」と今の気持ちを語ってくれました。



総代の伊瀬消防士



第32回大阪の消防大賞

令和元年8月3日（土）、大東市立総合文化センター「サーティホール」（大東市）にて、第34回「大阪の消防大賞」表彰式が、開催されました。

消防職員の部では、吹田市消防職員3名（三代一貴士長、本田智哉士長、大塚秀人士長）が、駅で心肺停止の男性に対する適切な救命処置が評価され受賞しました。また、薦田梨杏（11才）さんが受賞を祝福する作文を朗読しお祝いに花を添えてくれました。



後藤市長(右)から祝福を受ける三代士長



朗読をする薦田梨杏さん(11才)

冬の収斂(しゅうれん)火災に気をつけて

「収斂火災」とは？

「収斂」とは「1つにまとまる」という意味です。
「収斂火災」とは、光の反射や屈折をもたらす鏡やガラスなどに太陽光が差すことによって光が一点に集まり、可燃物を発火させる火災のことをいいます。

つまりは、虫メガネに太陽光を集めて紙を焦がす原理と同じです。

太陽光が原因になるために、日差しの強い夏場に発生しやすいと思われがちですが、太陽の高度が低く、部屋の奥まで光が差し込む冬場に最も多く発生しています。

空気が乾燥している冬場では、小さな火元でも一気に燃え広がる危険性があり、注意が必要です。



こんなモノが火災原因に？

「収斂火災」は、身近なものによって引き起こされることがあります。

- ・ペットボトル ・花瓶 ・金魚鉢
- ・メガネ ・ステンレス製ボウル
- ・タイヤのホイール、など

いずれも、一見すると火災の原因になるとは考えにくい、「思いもよらぬもの」です。屋外や窓際などの太陽光が差し込む範囲に物を置くときは十分注意しましょう。

火災調査員の〇〇な話

